

## 第23回 多可町子ども・子育て会議 記録

|      |  |
|------|--|
| 日時   | 令和2年11月2日（月） 15:00～16:10   |
| 場所   | 多可町役場 大会議室   |
| 参加者  | <p>●委員<br/>出席：鈴木会長、仲田副会長、本委員、北藤委員、藤田委員<br/>管家委員、谷尾委員、高橋委員、清水谷委員、藤本委員<br/>藤田委員代理、日下部委員、白石委員、松本委員<br/>岡本委員</p> <p>●事務局<br/>岸原教育長、こども未来課 足立課長、市位副課長</p>   |
| 会議内容 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 会長あいさつ</li> <li>3. 報告事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 令和元年度子ども・子育て支援事業計画の実績の点検・評価について</li> <li>2) 多可町教育振興基本計画（令和3年度～7年度）について</li> <li>3) 教育・保育共通カリキュラムについて</li> <li>4) 子ども家庭総合支援拠点について</li> <li>5) その他</li> </ol> </li> <li>4. 協議事項             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 主食費助成金交付について（案）</li> </ol> </li> <li>5. その他</li> <li>6. 閉会</li> </ol> |
| 資料   | ・第23多可町子ども・子育て会議資料   |

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

みなさんこんにちは。だいぶ、寒くなってきましたけれども、いかがお過ごしでしょうか。今日の子ども・子育て会議ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前回同様に、1時間ですので、あまり深く議論することはできないかもしれませんが、どうかよろしくお願いいたします。

### 3. 報告事項 協議事項

#### 1) 令和元年度子ども・子育て支援事業計画の実績の点検・評価について

【事務局】別紙により説明

【会長】はい、ありがとうございました。今の報告に関しまして、何かご質問ありますでしょうか。量の確保ができているということですね。弾力利用ということで、少し計画よりもオーバーはしていますが、何とか認定こども園さん等のご努力によって一応預かっていますということです。よろしいでしょうか。順調に進んでいるということで、見ていただけたらと思います。委員の皆様ご意見はございますか。続きまして、2) 多可町教育振興基本計画（令和3年度から令和7年度）について事務局より説明をお願いします。

【事務局】別紙により計画の進捗を説明

【会長】はい、ありがとうございます。教育全般の基本になるようなことですが、来年の2月にパブリックコメントということで、みなさんそのころに目に入るということで、頭に置いていただいて、もし、何かありましたら、ちょっとコメントいただけたらと思います。書いてあることは結構難しかったりするので、作成になかなか大変かと思えます。何かありましたら、後で聞いていただければと思います。続きまして、3) 多可町教育・保育共通カリキュラムについて事務局より説明をお願いします。

【事務局】別紙により説明

【会長】はい。こうやって見てみると、子どもたちがだいたい、大きくなって5歳児ぐらいになると子どもたちが一生懸命話合ったり、試したり、みんなで相談して、活動して、やっています。それから、0、1、2歳からは、何を大事にするか書いてあります。文章を読んでいるとすごく難しく、何が書いてあるかわからないと思われると思います。その辺の写真があるので、このような様子で生活しているというふうに思っただけだと思います。本当に、各認定こども園さんから出いただきまして、2年ほどかけて、5歳児と0歳から4歳児を検討してきたということで、どの年齢にも偏ることなく、カリキュラムが、できているということも補足しておきます。そんな感じです。後、中身の文章が結構難しいので、なんだという感じですが、最後のほうの事例を見ていただけたら、いいかなあと思えます。1期、2期、3期、4期とかに分かれて、だいたいこのぐらいのときに、こんな体験をしながら、力をつけていこうということが書かれています。朝市とか子どもたちのおつかいをとおしてとか、いろいろ子ども同士でドラブっても、それが力になることを考えて、保育していただいているところもあります。続きまして、4) 子ども家庭総合支援拠点について、資料2で事務局より説明をお願いします。

【会長】 はい。ありがとうございました。支援の体制が充実するということで、軽いケースから、特に重いケースのものは、児童相談所に行きますが、その中間地点やその他恒常的に、常にケースにある状態で、支援が行われるということになります。組織的にもう少し充実するという感じでしょうか。要保護協議会のほうはいかがですか。ここで、やっていることがサポートされるということになるのでしょうか。

【委員】 そうですね。関わるのが、少ないようです。

【会長】 今のところそんなにありませんか。

【委員】 そうですね。各中学校等と年1回日を決めて意見交換会をしていますけど。だいたい、学校側がちゃんとされています。こちらからも頼みにいかなくてもいいと思いますし。

【会長】 まあ、しっかり、中間に挟まってくるということですので、より動きやすくなるという感じになってくると思います。これについては、充実するということで来年4月からスタートするということになります。一応、報告事項ざっとしていただいたのですが、その他何かありましたら伺いたいのですが。ありませんか。  
4. 協議事項1) 主食費助成金交付についてですが、案となっていますので、この会議でお認めいただいて、提案する形になります。説明をお願いします。

【事務局】 別紙により説明。

認定こども園さん等に助成金の支払を半年毎の支払でお願いしたいと思えます。園に払わず、保護者に支払う場合は、年度末にまとめて支払いたいと思えます。途中で転出された方もおられると思えます。そのような方につきましては、事実がわかり次第、速やかに支払いたいと思えます。3月定例議会で令和3年度の予算で計上、提案いたしますので、3月定例議会の議決をもって決定することになります。ご理解をいただきますようお願いいたします。年間の予算計上額は、300万円までと思っています。今日は、助成金額が妥当かということを検討いただけたらと思えます。以上、簡単ですが説明とさせていただきます。

【会長】 はい、ありがとうございます。ごはんの分の助成金ですね。保護者の方には、賛成ですね。基本線はいいと思うのですが、細かい金額、支払い方法等細かいところがあると思えますが、1名月額600円が妥当かどうかということですが。保育協会さんとしてはいかがですか。清水谷園長いかがですか。600円でいいという感じですか。

【委員】 今の多可町の現状では、全園主食費月額600円です。たぶん、他の市町の園よりは、安いと思えます。

【会長】 そこは、努力されて600円に抑えられている。だいたいこのぐらいで大丈夫なのでしょうか。

【委員】 近隣の市町の園では、副食費の免除というのが4,500円が主流ではないかなあと思っています。本来、給食費が自園調理で、副食を提供するのが当然になっているので、当然のことに対して市町村が支援するのはそうだなあと思うのですが、主食費については、各園に任せられているものなので、各園に任せられているものに支援するよりも本来提供すべき副食費のほうを免除いただく、それが、全額免除が無理であれば、副食費に600円を支援するという形が本来正しくないかなあと思います。副食費全額、西脇市さんが市のほうが負担されていて、保育料も無償化になっていますので、副食費も免除すると保護者負担がまったくないということで、保護者の方に支援されていると思います。たぶん、多可町のほうは、財政的にとても厳しいので、主食費ならということで、そうなったのかなあと思うのですが、本来は、副食を提供することが、園は当然のことですので、何度も同じことを言いますけれど、その副食費の中の600円を支援するというほうが、筋が通っているように思います。

【事務局】 西脇市、加西市は、副食費を免除されていると思います。加東市は、多可町と同じ考え方で、副食費は受益者で負担いただいているところです。保育料無償化で、副食費が外出しになったことで、満3歳以上児で、副食費を支払われる方が約400名でそのうち、100名は国の制度上、免除されています。そうなりますと、委員さんが言われたとおり、副食費に助成金をだすと300名の方には、恩恵がありますが、100名の方には恩恵がないことになります。主食費を全員に助成するほうが均等ではないかなあということで考えさせていただいたところです。ということで、昨年から、この案件につきましては、子ども・子育て会議で議論いただき、最終、承認いただくことで、上層部に伝えていきますので、ご理解いただきたいと思います。

【委員】 600円というのは、とっても低額で、主食費600円では足りなくて、実は炊き込みごはんであったりとか、オムライスであったりとか、どんぶりであったりとかすると主食費は高額になったりします。将来的には、私の園では、主食費の料金を上げるつもりでいましたので、600円はちょっときついなあと思いました。

【事務局】 私は、この会議で600円が妥当であるかということを議論して決めていただくのが、趣旨であると思います。他の自治体の園を調べると、金額は申し上げませんが、多可町より主食費はもう少し高額のところがあります。これから、お米の相場がどのようになるかわかりませんが、この会議で決めていただければと思います。

【教育長】 保育協会さんとお話が進んでいました。ここで、また、ゼロからというのは、どうなのかなあと思います。今、言われたように副食費をもっと支援ができれば、それにこしたことはないわけですが、昨年、保育協会さんから、主食費の部分は、

なんとかしてもらえないか、ということもありましたので、その部分については、多可町で考えましょうということで、進めさせていただいたので、ご理解をいただきたいと思います。

【会長】600円でいろいろ園のほうでは、お金をかけて子どもたちの食事は準備しているところも理解していただいた上での話かなあとに思ったりもするのですが。たしかに、主食費は安くおさえて、請求をされているということですね。お金をかけようと思えば、結構かけられると思います。なるべく、子どもたちの口に入るものですから、いいものというのを考えられているという園がほとんどだと思いますので、そのところは、かなり努力されていて、でも、請求する分は、ちょっとおさえてという工夫をされていると思います。それに、合せるような形がありますが、主食費600円ということで、話が進んでいたというふうには、感じますので、多少プラスで何かに使ったりとかというときには、保護者にご理解いただいた上で、お金を集めるということもあるかもしれません。他の園でもそういうことをされている園もありますので、各園でいろいろ説明いただいて、保護者にご理解いただけるようにしていただいたらなあと思います。なかなか、一律で決めるのは、各園さんの事情もありますので、難しいかなあとと思いますが、町としては、なるべく平等で各ご家庭に差がないように、600円ということですね。いかがですか。

【委員】今、保育協会さんからの要望があってという話がでていたと思うのですが、そういう団体に加入して議論されていないのですか。

【委員】昨年、まず、初に町へ要望したのは、今言われる副食費の部分を要望しました。その、回答の中に町のほうが、小・中学校のほうでも給食費がかかるので、認定こども園のときに免除してしまうと、また、小・中学校で同じような金額がかかるので、そこと合わせるために、小・中学校の給食費が4,000円で計算すると現在の副食費が4,500円ですので、認定こども園のときから、その差500円ぐらいを助成すれば、小・中学校に行っても給食費が4,000円ですので、あまり変わらないのではないかとということをお話しました。昨年度になりますが、それでしたら、町は検討しますということでした。今年度については、要望はしていません。そこは、はっきり、ずっと共有していたわけではありません。

【委員】1回目の要望を保育協会が町にされて、その後何も協議はされていないということですか。町は、助成するのに苦しいという話はされているのですか。そういう場はなかったということですか。

【委員】副食費の助成の要望を出したけれども、要望は叶えられません。という町からの返事でした。

【委員】それから先は進んでいないということですか。ちょっと厳しいですね。

【委員】今までは、お弁当箱を買っていただいて、白いごはんを持ってきて、冷たいごは

んを食べてもらうのをお米の産地でもありますので、炊き立ての地元のお米を食べさせてあげたいと思いました。お茶碗に職員が、子どもにおおもり入れよか。ちょっとでいいか。というやりとりをしながら、ご飯を食べて、はじめて食べたときには、先生給食おいしい。とか、ご飯おいしい。と言っていました。今、園に通っている児童はあたり前になっており、そんなことを言いませんが、そういうときに、保護者から主食費を請求する場合に、阪神間は、主食費1,200円とか1,500円とかは、リーチしていたのですが、いきなりその金額を保護者に請求するのはちょっとハードルが高いかなというのがあって、600円に設定させていただきました。それでは、なかなか足りないようになっているので、折を見て、給食、献立の工夫をさせていただきながら、保護者に理解を得て、なんとか、値上げができればうちの園は、思っています。

【会長】阪神間は、1,500円ぐらいですね。町としては、助成したいというお気持ちがあるというのは、非常にわかりますし、かといって、4,500円全部プラス600円というのは、ちょっと大変なことになることも分かりますね。今のところこの辺かなあということで、600円で決められているところだったら、そんなに、いろいろぶつからずに実現できるのではないかという結論に達したというところですね。

【委員】認定こども園等に通わずに、家庭で食べさせていると結構かかりますよね。私も、1週間ぐらい子どもと孫が帰ってきて、食べさせていたら、結構かかりました。お米を作っているから、お米を送るのですが、孫が大きくなるとたくさん食べるようになり、お米もたくさん送らなあかんで、結構食べると思います。家庭では、とても600円ではできないので、園に預けるとそれだけ、お金もかかると思うのですが、今、話を聞いていてなんとかならないのかという気がしますが。一番大事ですよ。やっぱり、子どもが成長するとき一番しっかり食べるということが本当に大事ですね。私が言わなくても良く皆さんおわかりになられていると、思いますが。その機会をお金がないからといって奪ってしまうと、その、先々の成長がちょっと不安かなと思います。

【委員】お米とかは、各園でどこかで購入されているのですか。企業努力で安く購入されているのですね。

【委員】私の園は、多可町のお米を子どもたちに食べさせてあげたかったので、営農組合で購入しています。田んぼも園の分、契約しています。安いのか高いのかは、わかりませんが、私ที่บ้านで購入しているお米よりは、安いです。

【委員】温ったかいお米を食べるので、やっぱり、小さいときは一番大事なときで、子どもには未来がありますので、できるだけ子どもにプラスになるようにできれば、子育てに来られることもあるかと思いますが。ちょっとでも、多く助成をいただいたほうが、子どもたちにとってありがたいと思います。あまり、詳しい

ことはわかりませんが、小・中学校の給食でしたら補助もあると思いますので、あんなに安く食べられると思います。小さい子どもさんだったら、あまりたくさん食べられないと思いますが、できるだけ、100円でも200円でもプラスアルファがあったらいいと思います。今、一通り決まっているので、来年ぐらいにまた、要望されたらいいと思います。

【会長】子どもなので、いいもの、安全なものを食べてもらって、地元のもの食べてほしいと思います。600円より助成を増やすことは、難しいですね。保護者の方、お聞きなっていていかがですか。

【委員】助成いただけるということは、本当にありがたいと思いますし、たぶん、保護者の方も喜ばれると思います。委員もおっしゃいましたように、多可町のお米は本当においしいと思いますし、私の家は、田んぼはないのですが、やっぱり、親戚等からお米を買ったりして、家庭でも、おいしいお米を食べていると思います。これ以上、主食費が高くなってしまうとやっぱり、親からの反発というのものではないかなあとと思います。もちろん、兼業農家で、お家でお米を作られている方というのは、多いと思います。そういう方が、主食費がこれ以上、料金が上がるとなると、兼業農家の方が、じゃ、うちはお米いっぱいあるのに、というふうな声があるかなあとと思います。その辺、難しいところだと思います。

【会長】かといって、おかずが貧相になってもあれですしね。また、その辺は、いろいろ説明いただいたり、ご理解いただきながら、ちょっとご家庭にもご協力いただきながら、給食を提供してもらったらなと思います。自分のお子さんが、食べられるものですので、やっぱりいいものがあつたほうが、いいと思います。かといって助成金もなかなか限度もありますし、その辺りは、少し組んでいただけたらなあとと思います。助成金の金額に関しては、今、とりあえずこれで、でていますけれども、じわじわ副食費の助成に少し道をつけながら、ということはいかがですか。

【教育長】できるだけ早くやろうというふうに決めていたのですが、一斉にということになれば、キッズランドやちよさんの調理室の改築が、できた段階が、いいですね。ということで、来年度から、これは、やらせていただきたいと思っております。また、副食費のほうについては、次のステップということで考えさせていただいたらどうでしょうか。

【会長】いきなり、4,500円ではなくて、じわじわ100円ずつぐらいどうですかね。少しずつ増やしていただく道もつけていただきながら、保育協会さんにおかれましては、継続してそういった要望を挙げていただくことと、必要性があるということを議会で説明されながら、この案を通していただければと思いますが、いかがですか。

【教育長】この600円というのは、保育協会さんともお話をして、決めさせていただい

ている金額ですので、ご理解をいただきたいと思います。

【委員】 その金額についてのことにですが、現在は、600円で各園設定しているところですが、実際、差異があるように、他の自治体の園に比べると安い価格で設定しておりますので、それぞれの園で設定して、これでは、ちょっとやっていけないことになる可能性もありますので、その金額のことでありますとか、もし、金額の変更ができないのでしたら、名目を副食費の助成に変えてもらうことも検討いただきたい。基本的に、保護者のために助成金を出していただけるというのは、ありがたいなあと思います。それと、多可町の言われる認定こども園から小・中学校の給食費があまり変わらずに、なっていくという意見で、小さいころから負担が変わらないという趣旨も理解できるかなあと思います。そういうところも含んで、いただけたらなあと思います。

【会長】 助成に関して、主食費とぱんとやってしまうと、ちょっと、ということなんですね。主食費相当の金額を給食全体に関して、助成するというような、感じであれば、大丈夫でしょうか。

【委員】 今は、そういった金額で設定していますので、このままで、大丈夫だと思います。将来的には、検討いただくことがあるかもしれないということです。その辺を含んでいただけたらということです。

【会長】 主食費相当額。

【課長】 令和3年度の予算要求額では、この主食費600円ということで、計上させていただいて、令和4年度以降、保育協会さんが要望事項を上げてくださると思いますので、そちらを見ながら、検討したいと思います。令和3年度につきましては、近々ですので、昨年度の要望事項のとおり、予算計上させていただきたいと思えます。

【会長】 はい。ということで、ございます。いかがでしょうか。

【委員】 目的のところにも、主食費に要する費用の一部と書いてありますので、いくらになっても主食費の一部が600円ですので、それが、全額なのか一部なのかみたいなことで、理解ができるのでこれで良いと思います。

【会長】 費用の一部ということで。今後、教育委員会で検討いただきまして、保育協会さんとも議論していただいて、今後の方針とかそれから、可能性をちょっと探っていただくということで、お願いしたいと思いますが。保護者のみなさんそれでよろしいでしょうか。ちょっとでも楽になれば、うれしいことはうれしいけれども、少しでもこういった姿勢を町のほうが示していただいているということで。多可町がそちらの方向に進んでいるということで、喜んでいただけたらと思います。子ども・子育て会議といたしましては、この方向で、ただ、要検討ということで、この点を付議させていただいて、これで、ご承認ということで、よろしいでしょうか。また、継続的に検討いただくということで、とりあえず、令和3年4月か



らはこういった形で助成をしていただきたいというふうに思います。以上です。  
その他、何かありますか。

**【事務局】** 次回の第24回子ども・子育て会議開催予定は、日時は令和3年5月の  
予定で、午後3時～午後5時ぐらいの開催時間とさせていただき、場所は、  
多可町役場3階 特別会議室です。

その中で、皆様方をお願いですが、今年度は今回で子ども・子育て会議は例年  
より、1回少ないですが、新型コロナウイルス感染症の関係もありますので、よ  
ほどの緊急事案がなければ、開催はしない予定です。前回の会議で、キッズラン  
ドやちよさんの1号認定幼稚園部の利用定員の変更がありました。現在、来年度  
の園への入所受付をさせていただいておりますが、近年の出生数の減少や、就学  
前児童数の減少に伴い、キッズランドやちよさん同様に利用定員を減少される園  
があることも予想されます。入所児童数が固まるのが、来年2月から3月ですの  
で、その時点で利用定員を減少されるか園が判断されると思います。もし、利用  
定員の変更をされる園がでてきたときには、今年同様に、来年度の第1回目の子  
ども・子育て会議のときに 議案として提案させていただくということで、ご理解  
いただきますようお願いいたします。私のほうからは、以上です。

**【会長】** 今年度は、2回の開催で、本当に短い期間ではありましたが、保護者の皆様、  
また、来年度、役が変わりになられる方もおられると思いますが、次の方へ  
会議の内容をお伝えいただいたらと思います。他の委員様におかれましては、  
継続で5月になりましたら、お願いします。それまでは、コロナに負けない  
ように是非、安全でお過ごしいただきたいと思います。それでは、閉会のこ  
とばを仲田副会長お願いします。

**【副会長】** 本日は、みなさまには公私何かとお忙しい中、また、新型コロナウイルス感  
染症が心配される中にもかかわらず、ご出席いただき、忌憚のない意見をお  
聞かせいただきまして、ありがとうございます。今日は、雨が降っていま  
す。お帰りの際には気をつけて、お帰りください。これで、子ども・子育て  
会議を閉会とさせていただきます。本日は、ありがとうございます。